

コミュニティビジョン検証シート

<摘要>実施状況の評価
 ◎：十分に実施できている
 ○：概ね実施できている
 △：十分に実施できていない

方策の分類	方策の内容	これまでの主な取組	実施時期	進捗状況等	協議会アンケート調査結果等（会長）	実施状況の評価																															
きっかけづくり	市民の意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> 市民のひろばの活用 市政広報番組の活用 全世帯広報チラシ配布 町内会パワーアップ事業 ポータルサイトの開設 	H23	<p>コミュニティビジョン策定から協議会の設立が進むまでは、市政広報番組や市民のひろばの活用のほか、リビング新聞への特集記事掲載やシンポジウムの開催、市主催イベントでパネル展示を行うなど、機会を捉えて、コミュニティビジョン策定やコミュニティ協議会の活動について市民への周知に努め、コミュニティづくりに関する意識啓発を図った（H23-29）。</p> <p>また、協議会の活動を紹介するポータルサイトの開設や、大学生を対象とした地域活動に関するワークショップを開催する等して、若年層や子育て世代をターゲットに地域活動を広く紹介した。</p> <p>なお、今年度実施した市民意識調査では「コミュニティ協議会を知らない」と答えた割合は56.7%であり、積極的な周知・広報の必要がある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選 択 肢</th> <th>回答率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コミュニティ協議会の運営に参加している</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ協議会の行事等に参加したことがある</td> <td>10.2%</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ協議会の名称を聞いたことがある</td> <td>30.3%</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ協議会を知らない</td> <td>56.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【N=1,193】</p>	選 択 肢	回答率	コミュニティ協議会の運営に参加している	2.8%	コミュニティ協議会の行事等に参加したことがある	10.2%	コミュニティ協議会の名称を聞いたことがある	30.3%	コミュニティ協議会を知らない	56.7%	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>概ね満足</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>あまり満足していない</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>満足していない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「満足」または「概ね満足」割合：34%</p>	満足	1%	概ね満足	33%	どちらともいえない	36%	あまり満足していない	27%	満足していない	3%	○											
				選 択 肢	回答率																																
コミュニティ協議会の運営に参加している	2.8%																																				
コミュニティ協議会の行事等に参加したことがある	10.2%																																				
コミュニティ協議会の名称を聞いたことがある	30.3%																																				
コミュニティ協議会を知らない	56.7%																																				
満足	1%																																				
概ね満足	33%																																				
どちらともいえない	36%																																				
あまり満足していない	27%																																				
満足していない	3%																																				
人づくり	リーダーの育成	コミュニティ活動推進講座（まちづくり講座）	H24 R3	<p>町内会やコミュニティ協議会の役員等を対象に、地域コミュニティづくりの必要性や求められるリーダー像等に関する講演や地域の課題解決の手法を学ぶグループ演習を実施し、地域コミュニティ運営のためのスキルアップを図った。</p> <p>R元、2年度は、受講希望者数の伸び悩みなどから、リーダーの育成に関する講座は実施しなかったが、R3年度は、会長連絡会（意見交換会）に併せてコミュニティづくりに関する講演を行った。</p> <p>なお、アンケート結果では、市の施策の評価として最も満足度が低く、見直しを検討する必要がある。</p> <p>※H24～28年度：「地域コミュニティづくりの必要性」（講師：石田尾 博夫教授／第一工業大学） ※H29、30年度：「課題解決の手法を学ぶワークショップ」（講師：永山 由高氏／テンラボ） ※R3年度：「コロナ禍でのコミュニティづくり」（講師：久保田 治助／鹿児島大学）</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>概ね満足</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>53%</td> </tr> <tr> <td>あまり満足していない</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>満足していない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「満足」または「概ね満足」割合：15%</p>	満足	1%	概ね満足	14%	どちらともいえない	53%	あまり満足していない	26%	満足していない	3%	△																					
	満足	1%																																			
	概ね満足	14%																																			
どちらともいえない	53%																																				
あまり満足していない	26%																																				
満足していない	3%																																				
事務局人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ活動推進講座（パソコン講座） 事務局職員等研修会（情報交換会） 	H24 R2	<p>町内会役員やコミュニティ協議会の事務局職員等を対象に、規約や予算・決算書作りなど実務に直結するパソコン研修を開講し、事務局職員の人材育成に努めた。</p> <p>また、多くの協議会が設立されたH28、29年度には、コミュニティ協議会の事務局職員を対象とした研修会・交流会を開催し、事務局職員の早期育成に取り組んだ。H30年度以降は支所単位で研修会（意見交換会）をニーズに応じて実施している。</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>概ね満足</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>あまり満足していない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>満足していない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「満足」または「概ね満足」割合：46%</p>	満足	10%	概ね満足	36%	どちらともいえない	38%	あまり満足していない	13%	満足していない	3%	○																						
満足	10%																																				
概ね満足	36%																																				
どちらともいえない	38%																																				
あまり満足していない	13%																																				
満足していない	3%																																				
コーディネーターの育成・派遣	地域連携コーディネーターの派遣	H24	<p>コミュニティ協議会の設立やその後の組織運営、地域コミュニティプランの策定、プランに基づく活動を支援するため、H24年度から地域連携コーディネーターを配置している。協議会は校区公民館運営審議会を前身として立ち上げた組織であることから、コーディネーターについては、審議会の業務に携わるなどした社会教育経験のある者（教職員OB）を中心に採用し、現在は10名を本庁及び支所に配置している。</p> <p>コーディネーターは担当校区を定期的に訪問し、校区からの相談への対応をはじめ、プラン策定のためのアンケートづくりや分析、課題解決に向けた取組の検討などにおいて、これまでの業務経験を生かした助言を行い、地域の主体性を引き出すよう支援している。</p> <p>【地域連携コーディネーターの設置状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>1人</td> <td></td> <td>6人</td> <td></td> <td></td> <td>13人</td> <td></td> <td></td> <td>10人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	人数	1人		6人			13人			10人		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>概ね満足</td> <td>57%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>あまり満足していない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>満足していない</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「満足」または「概ね満足」割合：70%</p>	満足	13%	概ね満足	57%	どちらともいえない	20%	あまり満足していない	9%	満足していない	1%	◎
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3																											
人数	1人		6人			13人			10人																												
満足	13%																																				
概ね満足	57%																																				
どちらともいえない	20%																																				
あまり満足していない	9%																																				
満足していない	1%																																				

コミュニティビジョン検証シート

<摘要>実施状況の評価
 ◎：十分に実施できている
 ○：概ね実施できている
 △：十分に実施できていない

方策の分類	方策の内容	これまでの主な取組	実施時期	進捗状況等	協議会アンケート調査結果等（会長）	実施状況の評価																														
環境づくり	補助制度の整備	補助金	H24	補助制度を創設し、コミュニティ協議会の設立に準備にかかる経費から事務局職員や役員の人件費、プランに基づく活動全般の経費に対して補助金を交付し、財政面からの支援を行っている。校区によっては協議会の運営および活動にかかる財源を100%補助金で賄っている協議会もある。 一方で、本市の「コミュニティビジョン推進事業費」の84%（R3年度決算）を各協議会への補助金が占めている。 【参考】 R3年度「コミュニティビジョン推進事業」決算額155,441千円のうち、補助金は130,537千円。 ※平均補助額：1,652千円/協議会	<table border="1"> <tr><td>満足</td><td>9%</td></tr> <tr><td>概ね満足</td><td>50%</td></tr> <tr><td>どちらともいえない</td><td>16%</td></tr> <tr><td>あまり満足していない</td><td>24%</td></tr> <tr><td>満足していない</td><td>1%</td></tr> </table> ※「満足」または「概ね満足」割合：59%	満足	9%	概ね満足	50%	どちらともいえない	16%	あまり満足していない	24%	満足していない	1%	◎																				
	満足	9%																																		
	概ね満足	50%																																		
どちらともいえない	16%																																			
あまり満足していない	24%																																			
満足していない	1%																																			
公民館など活動拠点の確保	校区公民館への事務局設置	H24	コミュニティ協議会の事務局として、校区公民館の一部を無償で貸し付け、活動拠点の確保を行った。 なお、地域住民の利便性等の理由から、5つの協議会はその他の公共施設や町内会等の集会所を活用している。	<table border="1"> <tr><td>満足</td><td>6%</td></tr> <tr><td>概ね満足</td><td>54%</td></tr> <tr><td>どちらともいえない</td><td>33%</td></tr> <tr><td>あまり満足していない</td><td>4%</td></tr> <tr><td>満足していない</td><td>3%</td></tr> </table> ※「満足」または「概ね満足」割合：60%	満足	6%	概ね満足	54%	どちらともいえない	33%	あまり満足していない	4%	満足していない	3%	◎																					
満足	6%																																			
概ね満足	54%																																			
どちらともいえない	33%																																			
あまり満足していない	4%																																			
満足していない	3%																																			
地域コミュニティ活動に必要な情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ポータルサイトの開設 会長連絡（意見交換）会 	H25	コミュニティ協議会の立ち上げを契機に、協議会の活動内容等を紹介するポータルサイトを開設し運用している。また、ポータルサイトの開設に併せてFacebook研修会を開講し、Facebookを活用した協議会のホームページ立ち上げを支援した。現在18の協議会がホームページを開設しているが、61の協議会は作成に至っておらず、なかには、作成後に更新が止まっている協議会もあることから、協議会ごとで情報発信力に差が生じている。 また、R元年度からは、市が会長連絡会（意見交換会）を開き、必要な情報の提供や協議会同士による情報交換を行っている。	<table border="1"> <tr><td>満足</td><td>4%</td></tr> <tr><td>概ね満足</td><td>52%</td></tr> <tr><td>どちらともいえない</td><td>33%</td></tr> <tr><td>あまり満足していない</td><td>10%</td></tr> <tr><td>満足していない</td><td>1%</td></tr> </table> ※「満足」または「概ね満足」割合：56%	満足	4%	概ね満足	52%	どちらともいえない	33%	あまり満足していない	10%	満足していない	1%	○																					
満足	4%																																			
概ね満足	52%																																			
どちらともいえない	33%																																			
あまり満足していない	10%																																			
満足していない	1%																																			
“結い”づくり	地域コミュニティ組織間の連携の支援	地域コミュニティ協議会の設立	H24 R2	ビジョン策定後、市は連携の基盤となる協議会のH30年度全校区設立に向け注力し、R2年度に市内79校区において、コミュニティ協議会を立ち上げた。 【コミュニティ協議会の設立状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>累計設立数</td> <td colspan="3">3団体</td> <td>29団体</td> <td>58団体</td> <td>75団体</td> <td colspan="2">78団体</td> <td>79団体</td> </tr> </tbody> </table> アンケートでは、設立後の構成団体間の連携支援について評価しており、「満足」、「概ね満足」と答えた割合は29%にとどまったと考えられる。	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	累計設立数	3団体			29団体	58団体	75団体	78団体		79団体	<table border="1"> <tr><td>満足</td><td>2%</td></tr> <tr><td>概ね満足</td><td>27%</td></tr> <tr><td>どちらともいえない</td><td>40%</td></tr> <tr><td>あまり満足していない</td><td>21%</td></tr> <tr><td>満足していない</td><td>10%</td></tr> </table> ※「満足」または「概ね満足」割合：29%	満足	2%	概ね満足	27%	どちらともいえない	40%	あまり満足していない	21%	満足していない	10%	○
	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2																										
累計設立数	3団体			29団体	58団体	75団体	78団体		79団体																											
満足	2%																																			
概ね満足	27%																																			
どちらともいえない	40%																																			
あまり満足していない	21%																																			
満足していない	10%																																			
行政の支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 推進戦略会議及び推進庁内連絡会の立ち上げ 補助金窓口の一本化 	H23	コミュニティビジョン策定後、その推進に向け学識経験者やコミュニティ組織関係者等を委員とした「コミュニティビジョン推進戦略会議」を設置し、ビジョン推進施策の検討やモデル事業の実施及び評価・検証をH27年度まで行った。 また、関係各課(29課)による「推進庁内連絡会」を設置し、市がビジョンに基づく施策を推進するにあたり、推進戦略会議と連携を図りながら、庁内における施策検討や関係各課との調整を行うことで、協議会の設立支援に取り組んだ。現在は、必要に応じて関係各課と個別に協議・連携している。 補助金申請については、多くの協議会が申請する「安心安全ネットワーク会議」と「青色防犯パトロール活動費」に関する補助を地域づくり推進課に窓口を一本化することにより、協議会の負担軽減を図っている。	-----	○																															